

1 単元名 ダブルプレーをねらえ！（ボール運動ベースボール型：ティーボール）

2 単元の目標

- 簡易化されたゲームで、ボールを打ち返す攻撃や隊形をとった守備によって、攻防をすることができるようにする。 (技能)
- 運動に進んで取り組み、ルールを守り助け合って運動をし、場や用具の安全に気を配ることができるようにする。 (態度)
- ルールを工夫したり、自分のチームの特徴に応じた作戦を立てたりすることができるようにする。 (思考・判断)

3 単元について

(1) 教材観

本単元は、小学校学習指導要領第9節体育「E ボール運動(1)ウ ベースボール型」の部分である。児童一人ひとりに「主体的・対話的で深い学び」を保証し、体力や技能の程度、障害の有無及び性別・年齢にかかわらず、スポーツの多様な楽しみ方をみんなで味わうようにする。それには、まず運動感覚や技能を身に付けさせ、スポーツを「する・みる」ことで児童が「主体的」に学ぶようにしていく。児童がスポーツの多様な楽しみ方ができるようにするためには、スポーツを通して仲間とかかわり話し合い、伝える力を身に付けさせたい。

(2) 児童の実態 (在籍 男*名 女*名 計*名)

*月*日 *名実施

「運動・スポーツが楽しいと感じるとき」		
1 勝った…*人	2 記録が伸びた…*人	3 上手にできた…*人
4 できないことができるようになった…*人	5 教えてもらってできるようになった…*人	
6 教えてもらってわかった…*人	7 先生に褒められた…*人	8 友達に褒められた…*人
9 友達から応援されて活動した…*人	10 上手な人と一緒に活動した…*人	
11 チームの友達が上手にできた…*人	12 仲間と一緒に活動した…*人	
13 体を動かしてスッキリした…*人	14 楽しいと感じたことはない…*人	

本学級の児童は運動が好きな児童が多く、運動能力も高い児童が多い。しかし、声を出しながら運動している児童が少ない。これは、進んで友だちと交流する姿があまり見られないところに原因があると考えた。アンケートの結果から、仲間とかかわりに関する項目を答えた児童が非常に少なかった。個人に関する回答が多いことから、個人の運動感覚や技能を身に付ける運動は行っていたが、勝敗や記録更新にしか楽しさを見出だせていない児童が多いことが分かった。

(3) 指導観

今回の単元では、「ボール運動（ベースボール型）ティーボール」において、運動感覚や技能を身に付けながら、野球のルールでより話し合う必然性があるタイブレーク制度（1死一、二塁）を導入し、守備をメインにした作戦の工夫とリフレクション（内省・熟考）を行う。考えた作戦を仲間に伝え実践を通して考える力を高めることで、多様な楽しみ方ができる授業を展開したい。

4 単元の評価規準（学習活動に即した評価規準）

運動への関心・意欲・態度	運動についての思考・判断	運動の技能
①運動をする場を整備したり用具の安全を保持したりすることに◎常に気を配ろうとしている。	①自分のチームの特徴に合った作戦を◎多様な視点から見つけている。	①ボール操作やボールを持たないときの動きを◎安定してできる。
②ボール運動を通して仲間と◎積極的に話し合おうとしている。	②守備の隊形やボールの運び方を◎的確に仲間に伝えている。	②簡易化されたゲームで、ボールを打ち返す攻撃や隊形をとった守備をするための動きが◎巧みにできる。

◎下線は十分に満足できる姿

5 指導と評価の指導計画（8時間扱い）

段階	時間	主なねらい，学習活動	評価の観点		
			関意態	思考・判断	技能
はじめ	1	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ベースボールをやってみよう</div> 1 集合・あいさつ，準備運動をする。 2 オリエンテーションをする。 授業のマナー，約束の確認，基本のルール 用具の扱い方，学習カードの使い方 3 めあて確認をする。 ボール操作の動きをもとにチームを決定 4 整理運動，後片付けをする。 5 リフレクション，あいさつをする。	①		
なか①	2	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">いろいろなゲームをしよう</div> 1 集合・あいさつ，準備運動をする。 2 ドリルゲームをする。 3 めあての確認をする。 バックホームゲーム フォースプレーゲーム 4 整理運動，後片付けをする。 5 リフレクション，あいさつをする。			①
	3	2 ドリルゲームをする。 3 めあての確認をする。 バックホームゲーム フォースプレーゲーム 4 整理運動，後片付けをする。 5 リフレクション，あいさつをする。	②		
なか②	4	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">作戦を立ててゲームをしよう</div> 1 集合・あいさつ，準備運動をする。 2 ドリルゲームをする。 3 めあて確認をする。 タッチプレーゲーム ランプレーゲーム 4 整理運動，後片付けをする。 5 リフレクション，あいさつをする。	①		
	5	2 ドリルゲームをする。 3 めあて確認をする。 タッチプレーゲーム ランプレーゲーム 4 整理運動，後片付けをする。 5 リフレクション，あいさつをする。		②	
なか③	6	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">タイブレークゲームをしよう</div> 1 集合・あいさつ，準備運動をする。 2 ドリルゲームをする。 3 めあて確認をする。 タイブレークゲーム 作戦タイム 4 整理運動，後片付けをする。 5 リフレクション，あいさつをする。		①	
	⑦ 本時	2 ドリルゲームをする。 3 めあて確認をする。 タイブレークゲーム 作戦タイム 4 整理運動，後片付けをする。 5 リフレクション，あいさつをする。		②	
おわり	8	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ベースボール大会を開こう</div>			②

6 本時の指導

(1) 目標

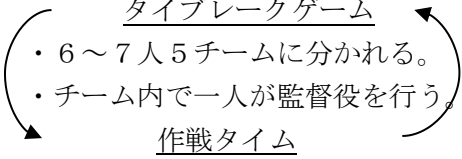
- ゲームの中で、隊形をとった守備をするための動きができるようにする。(技能)
- 考えた作戦が効果的であったか仲間と話し合えることができるようにする。(態度)
- ◎ 守備の隊形やボールの運び方を仲間に伝えることができるようにする。(思考・判断)

(2) 準備・資料

ケンコーティーボール12インチ, ケンステップ, 学習カード

(3) 展開

※ 本時では、運動についての思考・判断を主として評価する。

主なねらい・学習活動	教師の働きかけ・評価 (☆)
<p>1 集合・あいさつ, 準備運動をする。</p> <p>2 ドリルゲームをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セルフキャッチ ・パートナーキャッチ (ゴロ, バウンド, フライ) ・力ためスロー, ハンドノック <p>3 本時のねらいを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;"> <p>考えた作戦を伝えて実践しよう</p> </div> <p>(1) タイブレイクの意味を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1死1, 2塁でスタートする。 ・ 打つ手を読むことで, 守備で勝つことができる。 <p>(2) </p> <p style="text-align: center;"><u>タイプブレークゲーム</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 6～7人5チームに分かれる。 ・ チーム内で一人が監督役を行う。 <p style="text-align: center;"><u>作戦タイム</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 考えた作戦を伝えて実践する。 ・ リフレクションをする。 <p>4 整理運動後に片付けをする。</p> <p>5 振り返り活動をしてあいさつをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習カードにリフレクションをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 元気なあいさつと素早い準備を行わせることでめりはりをつける。 ・ 移動は無言で速やかにできるように約束を確認する。 ・ 安全に気を配り, けがの予防を呼びかける。 ・ 時間を決めて練習できるように支援する。 ・ 前時のめあてに合った「投げる・捕る」をメインに練習するように意識づける。 ・ チーム全員の作戦を実践できるように, 本時のねらいを意識して取り組むようにする。 ・ 学習したタイプブレークの意味や方法を思い出せるように支援する。 ・ ゲームと作戦タイム, リフレクションどれも大切であることを押さえる。 ・ ケンステップをベース代わりにして, 場の安全を考えるように声をかける。 ・ 監督役になった児童は作戦を伝え, チームの中心になって話すことができるように支援する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>☆守備の隊形やボールの運び方を◎的確に仲間に伝えている。【思考・判断②】 (観察, 学習カード)</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ ボール操作が不安定な児童には, 教師とともに動きを確認する。 ・ 安全で安心できる雰囲気づくりをする。 ・ 素早く片付けをするように声をかけ励ます。 ・ 全体を振り返り, 次への課題に向けて, 意欲が持続するように話をする。